

令和6年度 第6学年 授業改善プラン

文京区立駕籠町小学校

	児童の実態及び課題	○中心とする単元 ◆カリキュラムデザイン	授業改善に向けての具体的な手立て	◎ 成果 ● 課題
知識・技能	<p><国語></p> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉を適切に活用したり、内容のまとまりを意識したりして、自分の考えを書くことが難しい児童が多い。 <p><全教科></p> <ul style="list-style-type: none"> ・問いに正対する回答ができない児童が多い。 	<p><国語></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「大切にしたい言葉」 ◆卒業文集を書こう 	<p>作文ノートの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・週に一回、テーマを設けたり活用する言葉を限定したりして、作文ノートに取り組みせることで、自分の考えや事実を文章で表現する力をつける。 <p>構成メモの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の主張、その理由と根拠を構成メモに整理し、全体像を捉えながら意見文を書かせる。 	
思考力・判断力・表現力等	<p><社会></p> <ul style="list-style-type: none"> ・個々の資料から事実を見付けることはできる。しかし、ねらいに合わせて事実から自分の考えをつくることや、既習内容と関連させて考えを広げたり深めたりすることが難しい。 	<p><社会></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「武士の世の中へ」 ○「江戸幕府と政治の安定」 	<p>資料提示の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「武士の世の中へ」では、前時代の資料と「武士の世の中へ」の資料の両方を提示し、比較させ、変化の様子をつかむようにする。 <p>まとめの書き方の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既習内容のキーワードを全体で共有し、キーワードを使って記述するように促す。 	
学びに向かう力・人間性等	<p><全教科></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自らに向き合い、粘り強く取り組むことが難しい児童が多い。 ・学びの目的を意識しながら活動することが難しい児童がいる。 	<p><国語></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「みんなで楽しく過ごすために」 <p><理科></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「てこ」 <p><総合的な学習の時間></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「チャレンジマイテーマ」 	<p>学習計画とふりかえり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の見通しとゴールイメージを全員がもてるように、学習計画について話し合う活動を多く取り入れる。 ・学習の目的や条件が明確になるよう、児童とやり取りを行いながら学習計画を立てる。(学習の目的の自覚) ・児童のふりかえりに対して、随時フィードバックを行う。(学びの調整) 	